



SPKT-1-W(寸)

入数 1個入 TLM-0141-03 12.05

取付前の注意

- 必ずSPC・SPD型に同梱されている取付説明書もご覧になった上で取付け下さい。
- 野縁補強または吊り木の近くにお取付け下さい。
- 天井面での作業の際は、部品等の落下によるフロアへの傷付けを配慮し、シート等を下に敷いて作業して下さい。
- ブラケットの先端は鋭利ですので、取扱いにご注意下さい。

付属部品内容

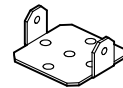
鋭利注意



ブラケット 1コ
(アルミ押出材)



ネジ隠しシール
2枚



取付プレート
1コ
(ステンレス)



説明書(本紙)
1枚



ブラケット取付ネジ
2本(φ3.5×16)
(ステンレス)



本体取付ネジ
2本(φ4×20)
(ステンレス)



SPC・SPD型に付属の
長ネジも使用します
2本(φ4×50)

(注)必ず野縁・合板・軽天材に効くように、天井面から針やセンサー等で確認してから取付けて下さい。

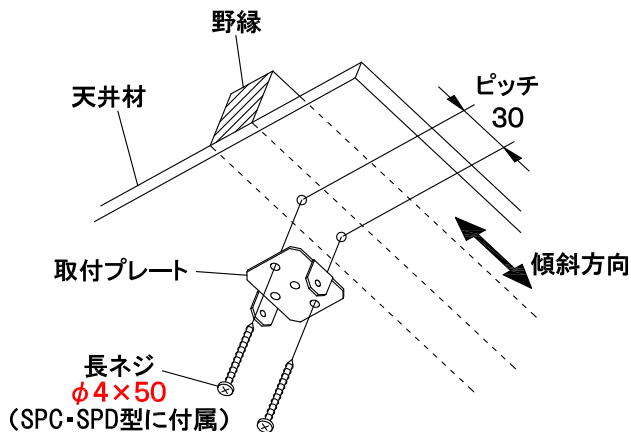
取付方法 (注)傾斜天井面への取付け位置を平面上の寸法で指定された場合は裏面を参考にして下さい。

1 野縁の向きに合わせてφ3mmの下穴をピッチ30mmで2ヶ所あけ、長ネジで取付プレートを図の向きで取付けます。

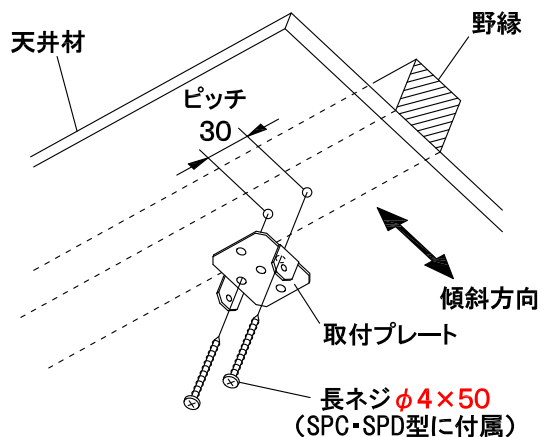
危険

野縁材・合板・軽天を問わず、ネジの取付けは電動ドライバーなどでカラ回りさせますとネジが抜ける恐れがあります。電動工具は締め終わりの4~5mm手前で必ず止め、その後は手回しで感触を確かめながら取付けて下さい。

【野縁が縦の場合】 合板も同じ取付け方です。
(合板厚さは9mm以上必要です)

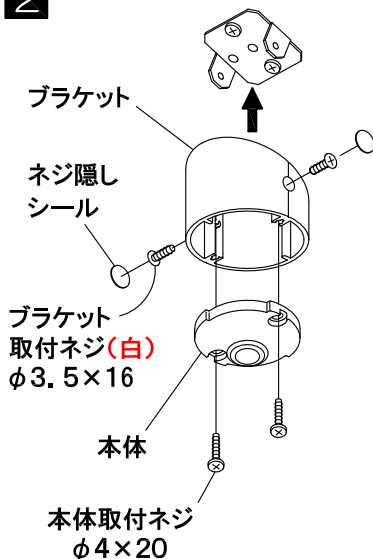


【野縁が横の場合】



(注)中央の穴はプレートの中心を確認する為の穴ですので使用しません。

2



(1)取付プレートとブラケットの側面の穴同士を合わせ、ブラケット取付ネジで取付け、ネジ隠しシールを貼付けます。(ネジ隠しシールは本紙の右上にあります)

(2)本体取付ネジで本体を取付けます。

※本体に取付けるカバーやポールの取付けは、製品に付属の取付説明書をご覧ください。

※カバーの中心が合いにくい場合は本体を仮止めし、カバーをあてがって位置を合わせてからネジ締めして下さい。

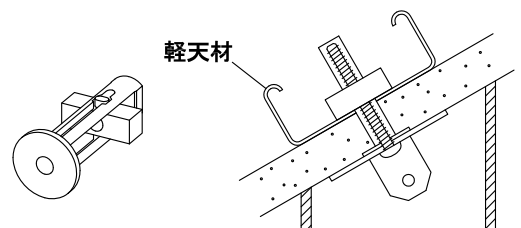
軽天下地へ取付ける場合

- SPC・SPD型に付属の長ネジを使う場合は、φ2mmの下穴をあけて1、2と同様に取付けて下さい。ただし、木野縁よりもネジ締めは空転しないよう丁寧にする必要があります。

アイティプラグ(市販品)の利用のご案内

(販売元 ㈱八幡ねじ)

軽天材+石膏ボードの場合はアイティプラグ(φ4ネジ)を利用するとしっかりネジ締めが可能です。



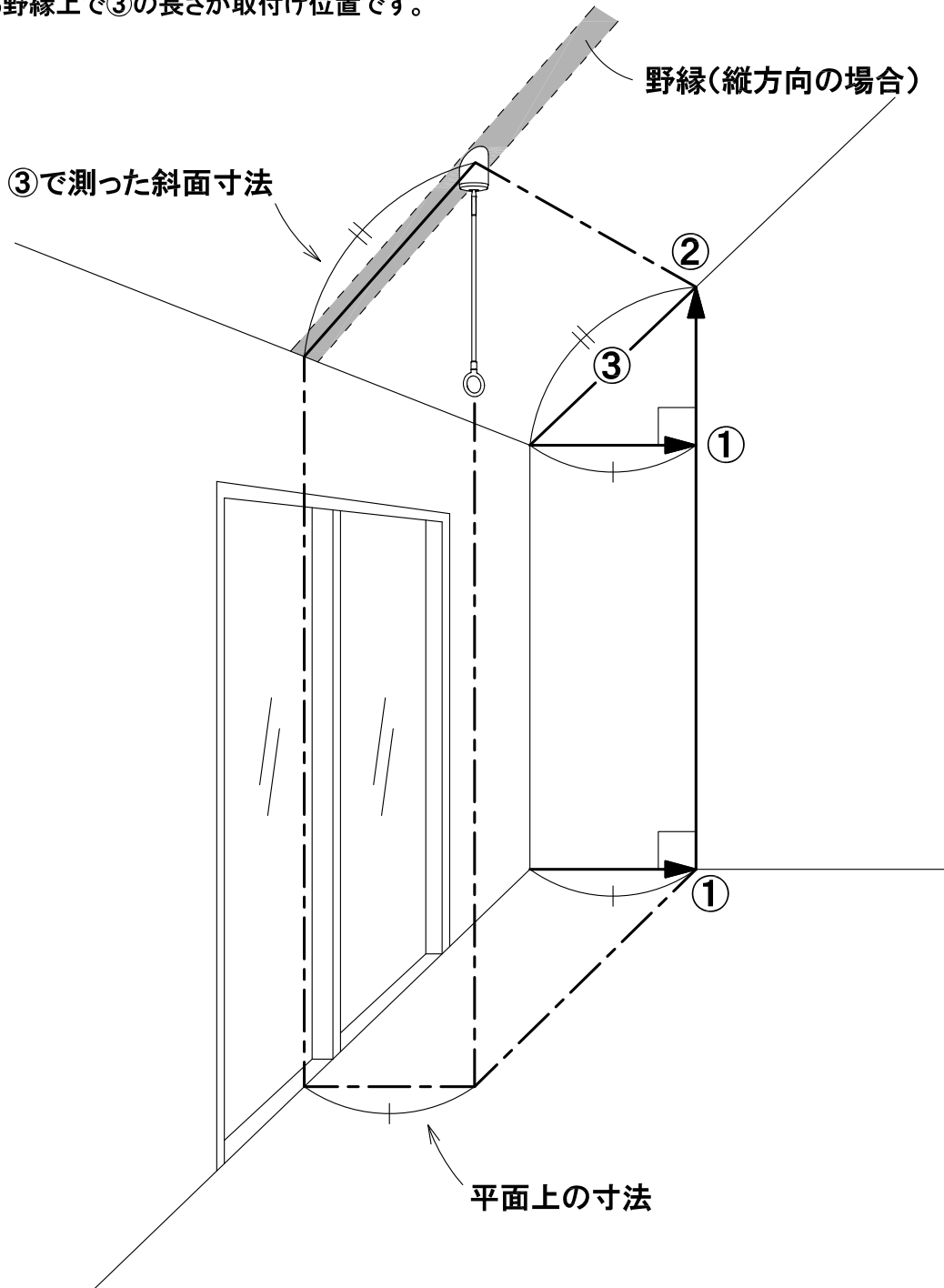
参考

傾斜天井面への取付け位置を 平面上の寸法で指定された場合

【野縁・軽天材が縦方向の場合】

下図の方法で、斜面上の寸法を測れます。

- (1) ①→②の順に印(ピン等)を付け、③の長さを測ります。
- (2) 取付ける野縁上で③の長さが取付け位置です。



! 注意 野縁や軽天材が横方向の場合は、野縁のある所への取付けしか出来ません。